

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トワー・ミー

To Me

5

May 2017
Vol.264



ときめき人
村田真夕子さん

【特集】
手づくり文化
創造発信

【今月の表紙】
東北風土マラソン＆フェスティバルから
(関連記事 8 ページ)



手づくり文化創造発信



①住民が地域づくりに困ったとき、歴史に名高い人物が現れ、知恵を授けてきた。しかしそれは仮の姿。住民たちを助けてきたのは、安寧を祈った竈神だった②明治の若者は、地域づくりを進めるために何をすべきか悩んだ③「どぶろく」で村おこしを目指した終戦直後の若者たちだが、どぶろく造りは違法行為。刑事に嗅ぎつけられるも「甘酒だ」と言い張る。地域の未来のために頑張る若者たちの姿に共感し、刑事は見逃す④キャストのかつらを固定するメークスタッフ⑤現代の子どもたちの前に現れた謎の少年。その正体は竈神だった⑥クラシマックスでは、市内のよさこい団体が集結し、夏の祭りを思わせる舞を披露した⑦謎の少年から種明かしをされ、戸惑う児童たち⑧2日間で約1400人の観客が訪れた⑨合併でもめる2つの村の人々⑩地域おこしに困った村人の前に、知恵を授けに現れた豊臣秀頼（左）と武田勝頼（右）

Interview



夢フェスタを鑑賞して

伊藤義巳さん 中田町白地

プロの演技と遜色ない

夢フェスタはこれまで何回か鑑賞しています。見るたびに思うのですが、これが全て地域の人たちの手づくりというのがすごいですね。脚本、大道具、演技や運営など、プロのものと遜色ないですから。本当にすばらしい。物語から市内の歴史を勉強できるところがいいですね。これからも、長く続いてほしいと思います。



夢フェスタ水の里 竈神様の置き土産～豊里町おこし物語～

市内の歴史や逸話を題材に、市民が創り上げる登米市民劇場「夢フェスタ水の里」(登米市、登米市教育委員会、(公財)登米文化振興財団主催、夢フェスタ水の里実行委員会主管)。

19回目を迎える夢舞台は3月4、5の両日、登米祝祭劇場で開かれた。キャスト、スタッフ総勢260人の手づくり舞台が、詰めかけた約1400人の観客を魅了した。

感動の舞台から、文化創造について考える。

あらすじ

豊里町は江戸初期、滅亡した武田家や豊臣家の家臣らが住み着き、登米伊達家の手で開墾が進められた。だが、北上川を西方に曲げて迫川と合流させたため、洪水が再三起ころうになつた。明治期を迎えて過酷な暮らしは改まらず、人々は壁土で作った竈神を自宅の台所に掲げ、日々の安寧を祈り続けた。そうした中、人々が困り果てると、地域にゆかりのある高貴な人物が現れ、豊かな里づくりの知恵を示唆する現象がしばしば起きた。人々はその暗示をヒントに、防災対策や産業、文化イベントの構築に取り組み、豊里独自の風土をつくり上げてきた。

「夢フェスタ水の里」は、市内の各町に残る題材に新解釈を加えた創作劇で、地域文化の再発見を目的に1999年春から公演がスタートした。本年度は、豊里町のこれまでの歩みを題材に選び、町民有志や演劇経験者、登米文化振興財団の職員が協力して脚本を書いた。

多くの人々が関わり、みんなが仲間になった



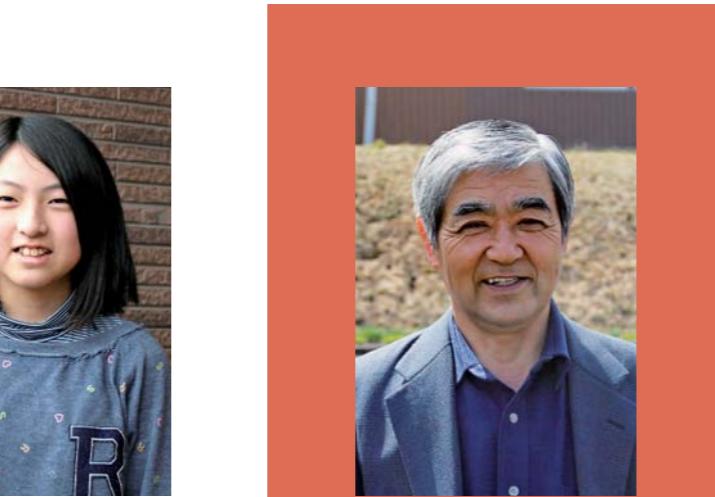
事務局次長・広報・展示 ひろし **守屋博さん** (豊里町新町)

電話が突然鳴った。「事務局として手伝ってもらえないか」と。自分が役に立てるならと引き受けました

広報・展示が担当で、最初の仕事はポスター作りでした。使う写真は、旧北上川と追川の合流点。空からの写真が欲しいとなり、機材を持っている人に依頼。題字は、地元で習字教室を開いている人にお願いしました。

展示室には、昔の豊里の写真や竈神様などを展示しました。準備をしているうちに、町内の歴史が分かる新たな資料が、数多く見つかりました。小学生に、ボランティアで郷土史を教えているので、自分にとってもよい勉強になりました。

無理な依頼も「地元のためなら」とみんな快く協力いただきました。この活動で多くの人たちとつながれたのが、今回得た一番の財産ですね。



菜津子役
ななみ
土井七海さん
(豊里中1年)

学校で夢フェスタの募集チラシを見て、友達3人と応募しました。

私が演じた菜津子は、男の子に突っ込むなど、元気のいい女の子。自分にぴったりの役でした。練習は昨年12月から始まり、初めは発声練習や早口

昔、演劇に携わったことがあったことから、知人が脚本の素稿を持ってきて「意見を聞かせてください」と言われてね。あれこれしているうちに、気付いたら制作部長に就任していました（笑）。

昨年11月ごろ「キャストが足りない」という話になり、刑事役を急遽引き受けのことになりました。それからは、裏方とキャストの二足のわらじ。結構忙しかったですが、制作の仕事はチーフの人たちがフォローしてくれたので助かりました。

今回の夢フェスタには、町内から多くの人たちがボランティアとして参加していました。

夢フェスタの魅力は、地域の人たちが多く関わり、手づくりで進めるところにあると思います。改めて、貴重な機会だったと感じています。



ここでしか創れないものに
情熱を注ぎ続ける

夢フェエスタ水の里は、市内の文化、歴史、人物などに光を当て、市民が手づくりする舞台公演を通じて、「登米市の隠れた良さ」を広く紹介する、地域おこし事業。それだけではなく、市民が文化活動に参加する機会を提供し、本市ならではの芸術文化を発信することが目的だ。

旧登米郡8町が毎年持ち回りで、創作劇を上演する舞台型芸術として始まった。2005年、登米市の誕生に伴い、登米郡民劇場が登米市民劇場に生まれ変わった。

市内の文化・歴史・人物などが題材なので、劇の脚本はオリジナル。しかし、そこにプロの手は入らない。脚本だけではなく、役者、舞台スタッフ、運営や広報ボランティアが担ってきた。各町持ち回りであることから、財団職員を除いてスタッフが入れ替わる。

このことについて、登米文化振興財団の佐藤寛一理事長は「夢フェエスタは地域おこし事業であり、登米市独自の芸術文化を発信することが目的。全面的にプロの手を借りたり、何かを

真似たりすれば、もつと良いものになるかも知れない。しかし、自分たちで創造するからこそ価値がある。大切なのは1のものを10にするのではなく、ゼロから1のものを生み出すこと」と語る。

昔から文化の流れは都市部から地方というのが一般的だった。しかし、決してそれが正解ではない。近年、スロー・ライフを筆頭に、地方での生活や習慣などが都市部から注目されている。どこにでもあるものではなく、そこでしか得られないものに、本物の価値を見出しているのだ。

夢フェスタの取り組みは本物だ。登米市にしかない材料を、登米市民が苦労に苦労を重ねて、オリジナルのものを創り上げている。このスタンスは、当初から一貫してぶれていかない。本物を追求する姿勢が変わらないからこそ、観衆の心が動かされるのだ。

登米市が誇る地域文化の一つとして成長を続ける夢フェスタ。20年つながってきた本物を創る遺伝子は、これからも変わらずに続く。

ゼロから1を生み出す独自の文化

①キヤスト
②舞台(大道具、小道具、舞台転換、衣装、ヘアメイク、美術、音響、照明など)
③事務局・運営スタッフ(宣伝、涉外、チケット管理、当日受付など)
④広報(機関紙作成、ポスター、チラシ作成、パンフレット作成、記録など)
【参加条件】事業に賛同いただければ、どなたでも参加できます。経験は一切問いません。ただし、無償ボランティアを原則とします。なお、小中学生が参加する場合は、保護者も可能な限り参加、もしくは協力をお願ひします

【申し込み】所定の申込用紙にご記入のうえ 登米祝祭劇場へお申し込みください
【問い合わせ】登米祝祭劇場
0220(22)0111

主役は「あなた」
夢フェスタのスタッフ募集

市民が創る「夢フェスタ水の里」は、出演者やスタッフを募集しています。

この事業はこれまでに、市内各町に残る民話・実話・逸話をなどを掘り起こし、新しい視点を加えて発信してきました。

この事業の主役は「あなた」です。皆さんの手でできな舞台を創り上げてみませんか。

内陸と沿岸の玄関口

—道の駅「三滝堂」がオープン—



①関係者がテープカットし、開駅を祝いました②直売所には「まいたけようかん」など、東和町ならではの商品を数多く取りそろえています③西郡太鼓芸能伝承会が祝いの演奏④ドッグランは、小型犬用、中大型犬用の2つに分かれています。広い敷地に犬たちも大喜び⑤併設するコンビニエンスストアには、登米市観光PRキャラクターの「はっとうん」グッズや店舗限定商品「はやほーや」Tシャツが販売されています

的には少ないでありますね
ここは単なる休憩施設ではあり
ません。内陸と沿岸部を結ぶゲー
トウェイ。商品はもちろん、情報
も、内陸、沿岸部どちらも発信して
いきます。多くの皆さんにリピー
ターになつてもらえるよう、さま
ざま企画していくので、ぜひ
ご来駅ください。

接続点の機能果たす



Interview 来場者に聞く

ゆうき 福島友希さん(東松島市)

道の駅のオープン記念に親子で来ました。施設もきれいで広いし、商品は登米市ならではのものがたくさんあっていいですね。登米市方面に用事があるときは寄りたいと思います。



佐藤愛花さん(石巻市)

ドッグランがあると聞いたのでお母さんと愛犬の花、桜とドライブにきました。ドッグランが広くて、花と桜もうれしそうです。これからソフトクリームを食べて帰ります。また来たいな。



建物は、市の地場産品などを取り扱う物産販売所、食堂（フードコート）、24時間営業のコンビニエンスストアと事務棟からなる地域活性化施設（714平方メートル）、国が設けた情報提供施設・トイレの2棟でいずれも木造平屋建てです。

三陸自動車道インター「エンジ」に隣接していた「道の駅三滝堂」は4月1日、オープンなし。多くの人でにぎわいまし
た。

は約5億2千万円。
道の駅三滝堂は、本市と南
三陸町の境界の近くに位置
し、内陸と沿岸部の接続点。東
和地域だけでなく、本市の総
合的な観光窓口として、地域
の魅力を市内外に発信する役
割を担います。

物産販売所では登米市ブラ
ンドの米・野菜や加工品を始
めとした特産品や各種農産物

登米から発信、東北の魅力

— 東北風土マラソン＆フェスティバル2017 —



東北の「風土」と「FOOD」を満喫

東北の春フェス「東北風土マラソン＆フェスティバル2017」（同実行委員会主催）は3月18から20日までの3日間、長沼フートピア公園を主会場に開かれ、ランナーや来場者は東北の魅力を楽しみました。

マラソンは、18日にリレーマラソン、19日にフル、ハーフなどが開催され、国内外から約5500人が参加。ランナーたちは、コース内のエイドステーション（給水所）で、登米市名物のはつと、登米産牛のステーキ、南三陸町産のかぶのみそ汁や青森県産りんごなど、東北の食を楽しみながら、春の長沼を駆け抜けました。

お祭りランの本場、フラン

スのメドックマラソン同様仮装するランナーが数多くいました。今年のテーマは「物語と伝説」。伝説のミュージシャン・マイケル・ジャクソン、タガーマスクやバイキングなど、さまざまな仮装で見るものを探しました。

東北の特産品の飲食・物販ブースが並ぶ登米フードフェスティバルには、延べ約4万5千人が訪れ、東北の日本酒が勢ぞろいする東北日本酒フェスティバル、20日には、酒蔵見学や南三陸の沿岸部を巡る東北風土ツーリズムも同時開催。

ランナーも、観光客も、そして地元民も、東北の「風土」と「FOOD」の魅力を満喫した3日間でした。

Interview

参加者・来場者に聞く



金野美香さん(追町三方島)

市内のサークル「ウイルランズ」に所属しています。風土マラソンは初回から出場しており、今回もハーフに挑戦しました。1時間41分41秒と自己ベストの更新をすることができました。沿道からの応援は、苦しいときの励みになります。これからも、楽しく続けていきたいです。



五十嵐英之さん(仙台市)

妻、息子と3人で遊びにきました。マラソンはもちろんですが、東北のおいしいものがたくさんそろっていてすごいですね。今日食べたもので印象に残っているのは「けの汁」です。体に優しくて、懐かしい味がしました。マラソンもするので、来年は走ろうかと思っています。

1競技として走る人、風景と食を楽しむ人、仮装して盛り上げる人。風土マラソンには、さまざまな楽しみ方がある2開会に先立ち、東日本大震災の被災者に黙祷を捧げた3長沼湖畔にヤマタノオロチ参上。この仮装には多くの人が驚いた4ランナーを応援する地域住民。ランナーも応援に応え手を振る。ほほ笑ましい光景は、風土マラソンならでは5マラソン終了後、登米市の銘酒「澤乃泉」を楽しむランナー6イベントを支えるボランティア。大会の成功は裏方の力があってこそ。ランナー同様、年々国際色が豊かになっている7エイドステーションで「初恋さくら」を飲むランナー。初恋さくらは、市内企業と登米総合産業高が共同開発した甘酒で、長距離を走る際の栄養補給に適した「ランメシ」8多くの来場者でぎわうフードフェスティバル会場

適切処理に向け試験

汚染ほだ木林地還元試験

東京電力福島第1原発事故で発生した放射性物質に汚染されたほだ木の処理について本市は3月16日、市内有林で、林地還元の実証試験を始めました。

実証試験は、市有林100平方㍍に試験区画を設け、ほだ木を粉碎して散布。隣接する対照区画100平方㍍には散布せず、土壤のセシウム濃度と空間放射線量を2カ月ごとに測定し変化を比較します。市内で保管されている汚染ほだ木は約17万本(約1200㌧)あり、放射性物質濃度は平均で41ベクレル、最大でも240ベクレル。試験の結果、安全性が確認されれば、汚染ほだ木を林地還元により処理を進める予定です。



破碎機でチップ化した汚染ほだ木を手作業で散布しました。試験結果は、随時市ホームページなどで報告していきます。

伝統つなぐためにも

米谷小で野菜PRを提案

米谷小(横山清一校長、児童108人)5年児童21人は3月23日、同小で本市の伝統野菜PR方法を、市担当者に提案しました。

これは、総合学習の一環で「よめごささげ」「長下田うり」などの伝統野菜を通じて、より地域のことを知つてもらうことがねらい。児童たちは昨年4月から、生産農家などに手伝ってもらい、自分たちで栽培するなどして、伝統野菜への理解を深めました。佐藤彩菜さんは「道の駅で売ったり、給食に利用したりするなどすれば、多くの人たちにもっと知つてもらえるのでは」とグループの考えを市担当者に提案しました。



児童たちは、さまざまな形で伝統野菜に触れ、絶やさずついでいくことの大切さも学びました。

ヒロインの思い表現

歴史博物館で恩田作品展

企画展「恩田とき子人形展～物語に息づく女性美～」は3月4日から5月14日まで、歴史博物館で開かれています。

恩田とき子人形展は「竹取物語」「十三夜」「夕鶴」など、さまざまな物語の女性をモチーフにした人形11点を展示。恩田さんは追町出身で、手工芸美術展など各種展覧会で数多くの賞を受賞し、2010年に逝去しました。阿部利志郎さん=中田町駒幸=は「恩田さんが追町出身と初めて知りました。作品は人形とは思えないほど、女性の感情が表わされていると思います」と思いが込められた人形の出来栄えに感心していました。



同企画展の展示解説を4月29日、作品のモチーフとなった物語の絵本読み聞かせを5月5日を開催します(いずれも無料)。

救える命を見逃さず

こころと命の講演会開く

「こころと命の講演会」は3月14日、中田農村環境改善センターで開かれ、訪れた約250人の聴衆は命の大切さを再認識しました。

講演会は、自殺スポットといわれる福井県坂井市の東尋坊で、自殺防止活動を続ける茂幸雄氏が講師。「東尋坊からのメッセージ～自殺したらあかん！誰にでもできるゲートキーパー」と題し、自殺は周囲の気付きと行動で防げることを訴えました。只野信子さん=中田町大柳=は「自殺対策は、公的機関に相談と思っていましたが、一人一人が普段から心がけることが大切だと教えられました」と意識を新たにしました。



茂氏は警察官OBで「公務員だけでは、自殺を止められない。命を救うには民間、一般の力が必要」と力説していました。

異業種つながり連携

ビジネスマッチング登米

「ビジネスマッチングin登米～業種を超えた新たな連携～」は3月14日、ホテルニューグランヴィアで開かれ、市内企業など40団体が参加しました。

ビジネスマッチングin登米は、市内のさまざまな業種の連携が目的。機械製造、食品加工会社や介護サービス業などの26団体がブースを出展し、製品や得意分野などをPRしました。市内外から訪れた約100人の経済関係者は、各ブースで説明を聞きながら取引の可能性を探りました。障害者就業・生活支援センター「ゆい」の渥美雅彦さんは「異業種で情報交換ができる、つながることができる貴重な機会」と話しました。



食品加工業者は、来場者に試食させ自社製品をPR。「社員食堂の食材に検討したい」などの声が聞かれました。

局員が市内を見守る

郵便局と応援協定を結ぶ

「災害発生時と平常時の高齢者等見守りの活動の相互協力協定締結式」は3月16日、市役所追序舎で開かれ、布施孝尚市長と市内20郵便局を代表して大嶋克輝佐沼郵便局長が協定書に署名、押印しました。

協定は、災害発生時の避難所開設状況や避難者名簿などの情報を相互提供、平常時に郵便配達員が高齢者や子どもの異変、水道漏水、ごみの不法投棄や道路損傷などを見つけた場合、市に連絡するもの。

布施市長は「市内をくまなく歩く配達員の皆さんに、目配り、気配りいただけるのは大変ありがたいこと。市民にとって心強い」と郵便局の協力に感謝しました。



握手を交わす大嶋局長(左)と布施市長。大嶋局長は「地域あつての私たちの仕事。市への協力は当たり前」と力強く語りました。

Information 06 「いざといふとき」の備えを普通救命講習会を開催



写真は総合防災訓練での救命講習

る普通救命講習会を奇数月の第3日曜日に開催しています。近年、国内で大規模災害の発生などにより、救命に対する意識は確実に高まっています。救急車が到着するまでの間、適切な応急手当をすることで一人でも多くの人が救われます。

5月の開催日は次の通りです。応急手当の知識と技術を身に付け、「いざといふ時に備えましょう。

【日時】 5月21日(日) 午前9時～正午

【場所】 消防防災センター

【定員】 30人(先着順)

【受講料】 無料

【講習内容】 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の使用方法など

※講習修了者には「講習修了証」を交付します。

【申込方法】 消防署、各出張所にある受講申込書を提出してください。電話にてお申込みください。

【問い合わせ】 消防署救急係 0220(22)2119

普通救命講習会 受講生を募集

普通救命講習会は、これま

で企業、団体などを中心に約2万人が受講しています。この数年は、個人の受講希望者が増えたことから、公募によ

Information 07 結婚活動支援事業受託事業者を募集

「登米市結婚活動支援事業」の受託事業者を公募型プロポーザル方式により募集します。

【主な内容】 ①自分磨きセミナーの開催 ②独身男女の交流イベントの開催 ③都市部(仙台圏)の結婚相談事業所等との連携イベントの開催 ④結婚相談および啓発活動の実施

【委託契約期間】 契約締結日から平成30年3月31日まで

【応募資格】 市内に本社または

Information 08 在京・在仙町人会でふるさと交流を

在京・在仙町人会は、関東圏または仙台圏に住んでいる登米市出身者が、会員同士の親睦とふるさとの交流を図るために、町域ごとに組織されています。在京町人会が9団体、在仙町人会が4団体あります。

近年では、関東圏や仙台圏などの市外に住んでいる登米市出身者の情報が得られにくく、新規会員が少ない状況です。

就職や婚姻などで、登米市から関東圏や仙台圏に転居した人、町人会の活動に興味のある人がいましたら、情報提供をお願いします。

【問い合わせ】 企画部市民協働課(地域振興係) 0220(22)2173

在京・在仙町人会一覧

東京迫会
東京よま会
東京みやぎ東和会
東京中田会
在京豊里会
東京米山会
東京いしこし会
関東地区宮城県南方町人会
在京津山会
仙台とよま会
仙台東和会
仙台米山会
ふるさと津山会(在仙)



Information 10 病院事業管理者に大内憲明氏が就任

【大内氏略歴】

昭和53年東北大学医学部卒業。アメリカ国立衛生研究所、国立がん研究所研究員を経て、平成11年東北大学大学院医学系研究科教授に就任。平成14年に東北大学病院副病院長、平成23年に同病院がんセンター長、平成24年から3年間は、東北大学大学院医学系研究科長・医学部長を歴任。

PE 0220(22)9164

Information 09 アメリカシロヒトリを駆除しよう

アメリカシロヒトリは、サクラ、クルミやクリなどの樹木に被害を与える害虫です。食害が発生した場合は、樹木所有者が責任を持って駆除し、被害を拡大しないようお願いします。温暖な気候が続いた場合は、早期の発生が予想されますが、早めの駆除対策をお願いします。

【発生時期】 年2回(例年6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬)

【駆除用機器の貸し出し】 行政区などで地域共同駆除をする場合、無料で高枝切りばさみや動力噴霧器などを貸し出しています。また、高枝切りばさみは、個人・事業所へも貸し出しています。駆除用機器は、各総合支所に備え付けていますので、各総合支所市民課へ申請してください。

【問い合わせ】 市民生活部環境課(生活環境係) 0220(58)5553



AEDマップの掲載に協力ください

AEDを設置している企

業、団体で「登米市AED設置施設マップ」の掲載に協力いたします。

市ホームページでは、市内

にあるAEDの設置場所をあらかじめ知り、緊急時に有効活用できるよう「登米市AED設置施設マップ」を掲載しています。

緊急時に、AEDを探すのではなく、あらかじめ設置場所を確認しておくことが救命率を上げるポイントです。万が一備え、普段からAEDがある場所を確認しておあましそう。

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kurashi/kenko/

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220(58)51116

【メール】 miyagijp@kenkousuin@city.tome.

【連絡内容】 設置施設の名称、番号、利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域包括ケア推進係) 0220



豊里

無事故願って折り鶴短冊配る

春の交通安全運動「豊里地区合同出発式」は4月6日、みやぎ登米農協豊里支店前で行われ、交通安全協会豊里支部や豊里町交通安全母の会など関係者50人が参加し、交通事故のない安全・安心なまちづくりを宣言しました。

当日は、「短冊無事故作戦」と題し、手作りの折り鶴短冊に無事故の願いを込め、ドライバーに配付。「着ぐるみ作戦」では、サル・トラの2匹がドライバーたちに手を振り、交通安全順守をPRしました。

懐かしい友人と再会を誓う

在京の米山町出身者が組織する東京米山会（佐藤順二会長）の総会と懇親会は3月12日、東京都江東区アンフェリションで開かれ、約80人が出席し、親睦を深めました。

総会には、本市から米山町域選出の市議会議員や関係者が出席。佐藤会長は「会員の高齢化などにより年々参加者が減少しているが、懐かしい仲間たちが集い語らえる場として、これからも継続して開催していきたい」と力強く宣言しました。



米山



石越

恒例の堤防清掃を力合わせて

「夏川・迫川の堤防一斉清掃」（石越町河川愛護会主催）は3月12日、同河川敷で行われ、地域の環境美化に努めました。

同日は、地域住民約千人が参加。参加者は、ごみの多さや雑草の状況に驚いていました。ゴミの撤去や草木の焼却作業を手際よく進め、清掃活動は約3時間で終了しました。見違えるほどきれいになった堤防に、参加者は満足した表情を浮かべていました。



迫

趣向を凝らした加工品に関心

農産加工クラブ「作品展示会」は3月3日、とよま農産加工調理場で開かれ、登米町農産加工クラブ連絡協議会（主藤とよ子会長）が1年間の研究成果を発表しました。

作品展示会は、みそ、漬物、ご飯、惣菜、菓子、手芸と手作り加工品112点を出展。来場者は加工品を試食しながら、作り方を興味深く聞いていました。主藤会長は「今後も会員との親睦を深めながら、加工技術をさらに磨き活動していきたい」と話していました。

愛着ある活動場所をきれいに

スポーツ少年団迫支部（阿部正一支部長）主催の「クリンキャンペーン」は3月20日、迫地区で行われ、27団体の団員と保護者、指導者など450人が清掃活動に參加しました。

同日は、非常に冷たい風が吹く中での作業。日頃活動している周辺のゴミなどを念入りに集めました。参加者は、愛着ある活動場所の清掃活動を通して、環境美化の大切さを再確認しました。



登米

親子でなつかしの自然を体験

「親子教室＆子ども農園」（東郷公民館主催）は3月11日、南方定住促進センター脇のオオムラサキ飼育舎・メダカの池で開かれ、約40人の親子が参加しました。

親子教室＆子ども農園は、二ホンメダカを通じ環境に配慮した米作りに興味を持ってもらうことが目的。地元産の米で作ったおこわの試食やメダカなどについて勉強した後、成長を願いながらみんなの手でメダカを池に放流しました。



南方



東和

ブラジル日系作家、表敬訪問

ブラジル日系作家アカデミー訪問団9人（宮村秀光団長）は3月27日、本市を訪れました。

訪問団は、ブラジルで作家として活躍している人たちで同アカデミーの設立に尽力したベストセラー作家千葉勇氏のルーツ東和町を訪問。市へ千葉氏著作の書籍を、訪問団には市と国際交流協会から記念品を贈呈しました。縁故者と懇談後、千葉氏両親の生家跡地を訪ね写真撮影するなど、往時をしのび有意義な時間を過ごしました。



津山

交通死亡事故ゼロ3千日達成

「交通死亡事故ゼロ3,000日達成表彰式」は3月6日、市役所迫庁舎で開かれ、市交通安全対策協議会と登米警察署から横山地区コミュニティ推進協議会（佐藤秀一会長）へ褒状が贈られました。

また、この達成に併せ、登米警察署から津山地区（亀井陽逸津山地区長会長）へ県警本部交通部長の感謝状が伝達。佐藤会長は「地区住民一人一人に、さらなる安全運転を心掛けていただくよう働きかけたい」と話していました。

婦防クが火災予防を呼びかけ

「春季火災予防運動」は3月1から31日まで展開され、その一環として中田町内を婦人防火クラブ（佐藤千賀子会長）と市消防団中田支団（菅原英義支団長）が防火広報をし、火災予防を呼び掛けました。

春季火災予防運動は、毎年火災が発生しやすいこの時期に婦人防火クラブ員が消防車両で町内を巡回。佐藤会長は「多くの人が火災予防に心掛け、慌てずに消火活動ができるよう訓練に参加してほしい」と話していました。



中田



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

三浦 悠斗君

みうら・ゆうと 石越小5年
石越町・第十二

みんなが笑顔になれる 料理を作りたい

ぼくの将来の夢は「シェフ」になることです。理由は、みんなにおいしい料理を食べてもらって笑顔になってほしいからです。

人を笑顔にするものがなぜ料理かというと前にレストランに行った時、家族や来ているお客様が笑顔で楽しそうに食べているのを見たことがきっかけです。

それからお母さんとクッキーやマフィンを作りました。クッキーは形がしっかりとできいていて、マフィンはやわらかくてどちらもおいしかったです。その後、お父さんとハンバーグ作りもしました。きれいに焼けて味もばっちりでした。嬉しかったです。

こういう経験を通して料理がもっと好きになり、大人になったら料理で人を笑顔にしたいと思いました。シェフになるために今できることを頑張っていきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



パパ、ママ、お兄ちゃんの元へ生まれてきてくれてありがとうございます。いつも癒やしてくれる笑顔。元気いっぱいすくすく育ってね。



歌とダンスが大好き。いっぱい食べて元気に成長しています。いつもの笑顔で、パパとママを癒やしてね。

いちか
山田一翔くん(8ヶ月)

2016年7月24日生まれ
中田町・境堀忍さんの次男

せな
松浦沙奈ちゃん(2)

2015年1月23日生まれ
中田町・加賀野二聖さんの長女

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

後藤 宏章さん(26)

ごとう・ひろあき
中田町・大泉

★身長と血液型 168cmでB型です。

★現在は 専業農家で主に夏はネギ、冬はちぢみホウレンソウを栽培しています。就農して5年目ですが、基本休みがないので大変です。大変ですがやりがいのある仕事ですね。中、高とサッカー部に所属し、高校卒業後はフットサルのプロチーム「ステラミーゴいわて花巻」に入団しました。チームがFリーグ退会後、登米市に戻り、その経験を生かし、昨年知人が結成した「FCオーネックス」のコーチとして中学生に指導しています。それと、6才以下の子どもたちにもキッズサッカーと幼児体育を教えています。

★自分の性格 すごく前向き。仮に大けがをしても、命があれば大丈夫だと思っています(笑)。

★趣味は サッカーと映画鑑賞です。

★理想の女性像 ノーと言えて、ありがとうが言える人。また、しっかりとした意思を持っている人ですね。

★休日は サッカーの試合やアーティストのコンサートに行くことが多いですね。

★今やってみたいこと ボルダリングです。これまで何回かやってみて楽しかったので。見た目より、頭と体の使い方が難しいスポーツです。

★登米市について一言 市内には娯楽施設(ボーリング場、スーパー銭湯)などがないので石巻市や大崎市で遊ぶことが多いです。市内にもできたらいいなと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしています。

＜応募方法＞①氏名（ふりがな）・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント（50字程度）⑧写真データを添付し応募してください＜応募先＞総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 追町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール：koho@city.tome.miagi.jp



池田 良幸さん(87)
池田 康子さん(83)
石越町・第九
1954(昭和29)年3月入籍

円満のコツはこたつでにらめっこ

★二人のなれ初めは

【良幸】お見合いだねえ。仲人さんに見てございんと言われて見さ行つたね。

【康子】一人でどこのやろつこが来たのがと思つて。年若いから、ほれんだが、ほれられたんだが(笑)。

★結婚当時の思い出は

【康子】仕事の用足しは、自転車で行がねげねえけど、乗れなくてねえ。結婚してから乗り方覚えだでは(笑)。

★現在の楽しみは

【良幸】短歌を書くことだね。70歳からボケ防止で709詩の短歌を作詩したんだ。あと、昌学寺で月1回書道を教えて

もらつてんだ。

【康子】隣近所の人だぢど3日に1回のお茶飲みが楽しみ。昨年同じ日にひ孫が2人生まれたの。ひ孫が来るのが楽しみだば。

★夫婦円満のコツは

【良幸】こたつでにらめっこしてればいいんですね。特別、何も話さなくともいいんだよね、お互い健康で一緒に居られれば。

★これからやりたいこと

【2人】これまで通り、自分の家で食べるぐらゐの野菜づくりだね。孫や畑ない人に野菜けでやつと喜ばれるし、その顔見つとうれしいがらね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication



高橋利一さん(61)
東京いしきし会副会長
石越町(若倉)出身

「時の流れ」

たしか小学3年ぐらいの時に、5歳下の弟とおにぎりやおやつを持って、初めて高森山(現在のチャチャワールド)を登りました。夕方帰宅すると顔がかゆくなり腫れて、弟も足が腫れ上がっていました。病院に行ったら「ウルシにまけています」と言われました。額に包帯を巻かれ、翌日、登校すると注目の的。みんなから大笑いされました。秋には学校行事でのイナゴ捕り。一定以上の重さを捕らなければなりません。足りない時は、袋にカマキリを入れたり、袋を水に浸して重くしてごまかしていました。今思えば、懐かしいことです。

昨年8月頃から月に1度、母親の介護のため古里に帰省しています。その時は、同級生や知人と宴席を設け、いろいろなお酒を飲み交わしながら昔話でうたげが大きい盛り上がりります。飲むのはやはり地元の澤乃泉。これだけは欠かせません。Uターンする時、澤乃泉の大吟醸などを購入していく、行きつけの店では、大変おいしいと好評をいただいています。

現在、東京いしきし会の会員を増やそうと会長をはじめ、役員で案を出し合って奮闘しているところです。古里の伝統を絶やさないため、東京いしきし会総会では会員に楽しんでもらえるよう、民謡や尺八演奏などの催しを企画しています。

現在、東京いしきし会の会員を増やそうと会長をはじめ、役員で案を出し合って奮闘しているところです。古里の伝統を絶やさないため、東京いしきし会総会では会員に楽しんでもらえるよう、民謡や尺八演奏などの催しを企画しています。



「お手頃価格の舞茸まんじゅうは100円で販売。東和町産のマイタケです」

「林林館森の茶屋」と4月1日にオープンした「道の駅三滝堂」に、出来立てパンを置きたかったので「かじかベーカリー工房」を始めました。種類はデニッシュブレットやミニクロワッサンなど数種類取りそろえています。デニッシュブレットは、普通のものよりバターの風味が強い食パンです。トースター

生き生きて九十余齡牡丹雪
春の月漫歩きの下駄の音
供花を持つ孫の手にぎり彼岸寺
卒業や被災時母の目に涙
こころざし都に預け卒業す
みちのくの春を彩る桜かな
絵手に行く画材探しに冬の朝
ささやかな幸せありて日向ぼこ

おらほの道の駅 道の駅 「林林館 森の茶屋」



「これからもパンの種類を増やしていきたい」と話すかじかベーカリー工房スタッフの佐藤さんと高橋さん。

Q 春の季節になりましたね。
今、一押しのおすすめ商品を教えてください。

「林林館森の茶屋」と4月1日にオープンした「道の駅三滝堂」に、出来立てパンを置きたかったので「かじかベーカリー工房」を始めました。種類はデニッシュブレットやミニクロワッサンなど数種類取りそろえています。

まちの文芸 俳句・川柳

作品募集!
●6月号は短歌です。住所、氏名、電話番号を記入し、4月28日(金)までご応募ください。応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳
シルバークーに寝つきされず生かされて 佐藤よしの (石越)
俳句
友逝きて木魚の音の余寒かな
愛犬の毛をなびかせて春一番
暮れ残る富士の影あり日脚伸ぶ
花種を蒔く傍らに土竜塚
陽炎の新駅眩し三陸塚

小野寺智子 (追)
根本 文子 (東和)
及川 裕子 (東和)
小野寺好道 (東和)

生き生きて九十余齡牡丹雪
春の月漫歩きの下駄の音
供花を持つ孫の手にぎり彼岸寺
卒業や被災時母の目に涙
こころざし都に預け卒業す
みちのくの春を彩る桜かな
絵手に行く画材探しに冬の朝
ささやかな幸せありて日向ぼこ

小出 華子 (東和)
及川 守男 (東和)
山内 守 (中田)
小野寺夕へ子 (中田)
豊子 (東和)
及川レイ子 (米山)
高橋ちよの (米山)

応募総数24作品

平成 29 年度健診が始まります

■ 総合健診 (受付: 午前 6 時 30 分 ~ 9 時 30 分)

地区	実施日	会場	地区	実施日	会場
石越	5/16 (火) ~ 5/19 (金)	石越総合支所	登米	7/18 (火) ~ 7/22 (土)	登米総合体育館
	5/21 (水) ~ 5/23 (火)		津山	7/25 (火) ~ 7/26 (水)	津山公民館
	5/23 (火) ~ 5/26 (金)		豊里	7/27 (木) ~ 7/29 (土)	柳津小学校体育館
	5/29 (月) ~ 5/30 (火)		豊里	8/22 (火) ~ 8/27 (日)	豊里公民館
	5/31 (水) ~ 6/2 (金)		9/1 (金)		新田公民館
	6/5 (月) ~ 6/6 (火)		9/4 (月) ~ 9/5 (火)		北方公民館
中田	6/7 (水) ~ 6/9 (金)	上沼ふれあいセンター 浅水ふれあいセンター 宝江ふれあいセンター 中田 B & G 海洋センター	9/6 (水) ~ 9/8 (金)		森公民館
	6/11 (日) ~ 6/14 (水)		9/11 (月) ~ 9/12 (火)		
	6/1 (木) ~ 6/3 (土)		9/13 (水) ~ 9/15 (金)		
	6/5 (月) ~ 6/7 (水)		9/19 (火) ~ 9/22 (金)		
	6/8 (木) ~ 6/9 (金)		9/24 (日) ~ 9/27 (水)		
	6/12 (月) ~ 6/13 (火)				
東和	6/14 (水) ~ 6/16 (金)	善王寺コミュニティセンター 中津山公民館			
	6/18 (日) ~ 6/22 (木)				
	7/5 (水) ~ 7/8 (土)				
米山	7/10 (日) ~ 7/13 (木)	南方農村環境改善センター			

お住まいの地区の日程で都合が悪い場合は、他の地区の日程で受診できます。忘れずに受診しましょう

- ◆記載のない土日・祝祭日は実施していません
- ◆受診票を持参すればどこでも受診できます
- ◆米山地区の夜間健診は平成 29 年度から実施しません

■ 乳がん検診 (受付: 午前 9 時 ~ 10 時 30 分、午後 0 時 30 分 ~ 1 時 30 分)

地区	実施日	会場	地区	実施日	会場
津山	6/5 (月) ~ 6/6 (火)	津山ふれあいセンター	迫	10/23 (月) ~ 10/28 (土)	迫保健センター
東和	6/26 (月) ~ 6/29 (木)	東和地域福祉センター	米山	11/6 (月) ~ 11/10 (金)	米山総合保健福祉センター
南方	7/21 (金)	南方保健センター	石越	11/20 (月) ~ 11/22 (水)	石越総合支所
	7/24 (月) ~ 7/27 (木)			12/7 (木) ~ 12/8 (金)	
登米	9/11 (月) ~ 9/13 (水)	登米総合体育館	中田	12/11 (日) ~ 12/16 (火)	中田保健福祉会館
豊里	10/10 (火) ~ 10/13 (金)	豊里公民館		12/18 (月) ~ 12/19 (火)	

- ◆記載のない土日・祝祭日は実施していません
- ◆受診票を持参すればどこでも受診できます

■ 子宮頸がん検診

集団(車)検診 受付: 午前 8 時 30 分 ~ 10 時、午後 0 時 30 分 ~ 1 時			個別(病院)検診 登米市民病院・結城産婦人科医院		
地区	実施日	会場	地区	実施日	会場
津山	5/1 (日) ~ 5/2 (火)	津山ふれあいセンター	津山	5/11 (木) ~ 5/20 (土)	◆登米市民病院 木曜午後(予約制) ☎ 0220-22-5511
南方	5/9 (火) ~ 5/12 (金)	南方保健センター	南方	5/25 (木) ~ 6/10 (火)	◆結城産婦人科医院 ▶月・火・木・金曜 午後 2 時 ~ 5 時 ▶土曜(予約制) 午前 9 時 ~ 11 時 30 分 ☎ 0220-22-3252
石越	7/3 (月) ~ 7/5 (水)	石越総合支所	石越	7/13 (木) ~ 7/22 (火)	
登米	8/2 (水) ~ 8/4 (金)	登米総合体育館	登米	8/17 (木) ~ 8/26 (土)	
米山	8/21 (月) ~ 8/24 (木)	米山総合保健福祉センター	米山	7/27 (木) ~ 8/10 (木)	
	9/19 (火) ~ 9/20 (水)	上沼ふれあいセンター	中田	8/24 (木) ~ 9/14 (木)	
	9/21 (木)	浅水ふれあいセンター	豊里	11/9 (木) ~ 11/18 (火)	
中田	9/22 (金) ~ 9/25 (月)	石森ふれあいセンター	迫	9/21 (木) ~ 11/2 (火)	
	9/26 (火) ~ 9/27 (水)	宝江ふれあいセンター	東和	11/25 (日) ~ 12/21 (木)	
豊里	10/31 (火) ~ 11/2 (木)	豊里公民館			
迫	11/6 (月) ~ 11/8 (水)	迫保健センター			
東和	11/9 (木) ~ 11/10 (金)	東和地域福祉センター			
	11/13 (月)				

- ◆受診票を持参すればどこでも受診できます
- ◆集団(バス)検診の受診票を使って個別(病院)検診を受けることもできます
- ◆土日・祝祭日は実施していません

※脳健康診断は 6 月から開始します (対象者: 昭和 31 年 4 月 1 日 ~ 昭和 32 年 3 月 31 日生まれの人)

5 月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医	○診療時間 9:00 ~ 17:00 ※プレミア歯科は、10:00 ~ 18:00
3 (木)	千葉医院(追町) ☎ 0220(22)3725	かがの歯科医院(中田町) ☎ 0220(35)2552	
4 (金)	サンクリニック(南方町) ☎ 0220(29)6060	おおさか歯科医院 (中田町) ☎ 0220(34)6668	【休日急患当番医】 ●休日・夜間診療案内 ☎ 0229(24)2267 (24 時間) ●第 2 次診療 登米市民病院 ☎ 0220(22)5511
5 (土)	上杉皮膚科医院(追町) ☎ 0220(21)1380	小寺歯科医院(豊里町) ☎ 0225(76)1214	【問い合わせ】登米市医師会 ☎ 0220(22)2084 ※月 ~ 金曜日(休日を除く)
7 (日)	米谷病院 (東和町) ☎ 0220(42)2007	ブレミア歯科(南方町) ☎ 0220(23)2038	【歯科休日当番医】 【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎ 0220(58)2116 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください
14 (日)	菅原内科クリニック (追町) ☎ 0220(22)0888	安藤歯科医院(追町) ☎ 0220(22)0811	
21 (日)	八木小児科医院(追町) ☎ 0220(22)2566	中田歯科診療所(中田町) ☎ 0220(34)4148	
28 (日)	佐藤医院(南方町) ☎ 0220(58)2058	王歯科医院(南方町) ☎ 0220(58)2722	精神科医師などが相談に応じます (要予約)。 ご不明な点は各総合支所市民課に、 南方地区の皆さんには、市民生活部 健康推進課までお問い合わせください。

～健康寿命の延伸を目指して～ 「2017 活き生き健康フェスティバル」

【日時】5月27日(土)

午前10時~午後4時(午前10時開場)

【会場】登米祝祭劇場

【内容】

●講演: 午後 1 時 30 分 ~ (90 分程度)

テーマ「ゆとり・ユーモア・帰りは元気！」

講師 フリー アナウンサー 宮本 隆治 氏

●運動教室(日用品を再利用したエコトレーニング)

: 午前 10 時 30 分 ~

講師 東北文化学園大学 准教授 佐藤 敬広 氏

●展示・体験コーナー: 午前 10 時 ~ 午後 4 時

► 健康チェックコーナー ► がん予防コーナー ► がん患者・家族サポートコーナー ► 登米市民病院コーナー ► <

すりと健康コーナー ► 食生活改善コーナー ► マイナンバーカードコーナー ► 健康寿命延伸コーナー ► 健康ウォーキングコーナーなど

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係)

☎ 0220(58)2116



宮本 隆治 氏

(フリー アナウンサー)

福岡県北九州市出身。慶應義塾大学文学部を卒業後、NHKに入局。NHK アナウンサーとして「NHK紅白歌合戦」「NHK のど自慢」などの名物番組を担当。07 年定年退職後はフリー アナウンサーとして活躍中。

5月の献血日程

6 日(土)、21 日(日)

▶ イオンタウン佐沼

10:00 ~ 11:45

13:00 ~ 16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧いただき、下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課

☎ 0220(58)2116

登米いのち

ホッとテレホン

はなうそ と め

☎ 0120(870)108

(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…

○ 24 時間いつでもかけられます。

○ 名前を名乗る必要はありません。

○ 電話相談員は、2 年間の研修を終了し、認定された人たちです。

○ 固定電話のほか、携帯電話、PHS からもご利用いただけます。

こ

情報広場

育士、幼稚園や学校の教員免許を持つ人のほか、大学で心理学や体育学などを専修した人

まで
【定員】 15人
※詳細については、お問い合わせください。
【問い合わせ】 学校法人三幸
学園エクステンションセンター

納稅相談窗口 (4月・5月分)

【日時】4月27日(木)
5月25日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】市役所迫庁舎(1階)
総務部収納対策課
【問い合わせ】
総務部収納対策課
(徴収対策係)
☎0220(22)2169

☎ 02225(94)9851

参加者を募集

The image shows the exterior of a large, modern hospital building. The main building is white with a green roofline and several stories of windows. A blue wing extends from the right side. A small entrance area with a canopy is visible on the left. The building is set against a clear sky.

市は、保育所で勤務する保育士、放課後児童クラブや子育て支援センターで勤務する指導員を募集しています。

勤務待遇は非常勤職員で、勤務は週5日、1日5時間45分勤務です。報酬月額は14万9千円ですが、実務経験年数により増額され、通勤手当相当分を加算して支給します。社会保険、雇用保険も完備しています。

勤務時間に都合がつかない人でもパート勤務が可能な場合もありますので、子どもに関わる仕事をしてみたい人は、お問い合わせください。

【応募資格】①保育士▼保育士資格を持つ人②指導員▼保

離職者等再就職訓練
医療事務科学学生募集

【問い合わせ】宮城県立石巻高等技術専門校
☎ 02215(22)1719

得
【対象者】 ハローワークの受
講旨示、受講准寫まこは支援

【募集人員】 15人
指示を受けられる人

【訓練期間】 6月14日（水）
【講師場所】 二子小学校 飯石卷
【駅前教室】

【募集期間】5月30日（火）まで

費用 無料（元ギフト代は別途自己負担）

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	<p>米山今泉住宅 1－24号(平成15年) (米山町字桜岡今泉39番地 2) ▶募集戸数＝1戸(3DK)／家賃月額＝2万900円～3万1100円／駐車場利用は1台まで</p> <p>石越駅前第二住宅 9号(昭和53年) (石越町南郷字小谷地前126番地 1) ▶募集戸数＝1戸(3K)／家賃月額＝1万1800円～1万7500円／駐車場なし</p> <p>津山横山北沢住宅 4号(昭和59年) (津山町横山字本町121番地30) ▶募集戸数＝1戸(3DK)／家賃月額＝1万1200円～1万6700円／駐車場利用は1台まで</p> <p>津山宮町住宅 1棟1号、2棟1号(昭和51年) (津山町柳津字黄牛田高畠22番地 1) ▶募集戸数＝2戸(3K)／家賃月額＝1万1200円～1万6600円／駐車場利用は1台まで</p> <p>津山平形住宅 1－3号(昭和57年) (津山町柳津字平形75番地 1) ▶募集戸数＝1戸(3DK)／家賃月額＝1万4000円～2万800円／駐車場利用は1台まで</p> <p>登米金沢山南第二住宅 6号(昭和51年) (登米町寺池金沢山46番地) ▶募集戸数＝1戸(3DK)／家賃月額＝1万400円～1万5400円／駐車場なし</p>
定住促進住宅	<p>豊里定住促進住宅 2号棟404号室(4階)(豊里町小口前185番地 4) ▶募集戸数＝1戸(3DK)／家賃月額＝2万7500円／駐車場利用は1台まで</p> <p>豊里定住促進住宅 1号棟505号室(5階)(豊里町小口前185番地 4) ▶募集戸数＝1戸(3DK)／家賃月額＝2万5900円／駐車場利用は1台まで</p> <p>石越定住促進住宅 1号棟202号室(2階)、1号棟301号室(3階)、2号棟303号室(3階)(石越町南郷字館前176番地 1) ▶募集戸数＝3戸(3DK)／家賃月額＝3万500円／駐車場利用は1台まで</p>

【入居資格】住宅に困っている世帯 ※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。駐車場の契約は、別途1台2千円かかります

【申込期限】5月9日(火) ※期限厳守

【申し込み先】各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階) ※郵送不可

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎ 0220(34)2316

The image features the DAIYU HOME CENTER logo at the top left, consisting of a green square with a white border containing the word 'DAIYU' in red and a large white number '8'. To the right is the text 'HOME CENTER' above 'DAIYU HOME CENTER' in English and Japanese. Below the logo is a collage of four photographs: a cucumber plant, a close-up of eggplants, a variety of colorful flowers in a hanging basket, and a cluster of pink flowers. At the bottom, large pink text on a black background reads '野菜苗・季節の花苗 大量入荷しました'.

確かな技術でまかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

臨時福祉給付金の申請を忘れずに

●臨時福祉給付金の給付を装った詐欺にご注意ください

26年4月からの消費税率の引き上げに伴い、低所得者の負担を考慮し、臨時の措置として、臨時福祉給付金（経済対策分）を支給します。

支給対象者 基準日(平成28年1月1日)に登米市に住民登録し、平成28年度分市町村民税(均等割)が課税されない人(課税されている人の扶養親族、生活保護制度の被保険者などを除く)

支給対象者 1人につき1万5千円

申請方法など 支給対象に該当していると思われる人に、申請書を郵送しています。申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、最寄りの総合支所市民課市民係宛てに持参または返信用封筒で郵送してください。申請受付期間は、8月4日(金)までです。

問い合わせ 臨時福祉給付金専用電話(フリーダイヤル)
0120(294)115
福祉事務所生活福祉課(福祉総務係)
0220(58)5552

登米警察署
0220(52)2121
警察相談電話
#9110

【配信エリア】市内全域
【配信情報】北上川下流・旧北上川において河川氾濫の恐れがある(氾濫危険水位を超えた)情報および氾濫が発生した情報

地方整備局北上川下流河川事務所防災情報課(水防調整係)
0225(94)9854

0229(23)1200
0229(23)1200
暮らし、仕事などの悩み
出張無料相談会を開催

相談

年金相談に応じます
年金相談所を開設

相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。
※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

暮らし、仕事、健康や家族など、いろいろな悩みをお持ちの人から相談を受け、問題を整理し、解決方法と一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。なお、出張相談会は事前に予約が必要です。

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
①迫地域包括支援センター
0220(22)1152
②中田・石越地域包括支援センター
0220(34)4151
③石越分室
0220(53)4811
④東和・登米地域包括支援センター
0220(29)5090
⑤登米分室
0220(52)5090
⑥米山・南方地域包括支援センター
0220(29)5821
⑦南方分室
0220(58)4311

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)
【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所
【日時】5月25日(木)午前9時30分~正午、午後1時~3時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
⑧津山・豊里地域包括支援センター
0225(68)3780
⑨豊里分室
0225(76)4811
【問い合わせ】福祉事務所長
寿介護課(長寿社会係)
0220(58)5551

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)
【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所
【日時】5月25日(木)午前9時30分~正午、午後1時~3時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
⑧津山・豊里地域包括支援センター
0225(68)3780
⑨豊里分室
0225(76)4811
【問い合わせ】福祉事務所長
寿介護課(長寿社会係)
0220(58)5551

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
⑧津山・豊里地域包括支援センター
0225(68)3780
⑨豊里分室
0

ときめき人

Tokimeki bito



お客様の 手と心に寄り添う 福祉ネイリスト

米山町・中町

村田 真夕子

むらた・まゆこ
1972年生まれ 血液型／B型

Profile

高校卒業後、県内大手電機会社に就職。その後飲食業などを経て、出産を機に美容関係の仕事に就く。父が難病を患った後、自分も何かできることはできないかと考え、介護ヘルパーの資格を取得。この資格取得が、福祉ネイリスト資格取得のきっかけに。

「『これ、やってみたい』って思ったんですよ」と生き生きとした表情で、福祉ネイルとの出会いを振り返る村田さん。

村田さんは、この3月にネイルサロン「CROWN」を開店し「福祉ネイリスト」として活動している。福祉ネイルは、高齢者や障がい者などに、ネイルケアやハンドマッサージなどを施し、介護予防、体や心の機能回復につなげるもの。名取市にある一般社団法人「シニアチャレンジドメンタルビューティー協会（S M B A）」認定校に通い、昨年資格を取った。

もともとは、夫が経営する飲食店で仕事をしていた。帰宅後や休日に、美容関係の勉強をしていたところ、偶然福祉ネイルの存在を知り、S M B

A認定校に通いはじめた。「自分が気になったものは、とことん突き詰めていくたちなんで」。

現在は、仙台市や大崎市の介護施設や病院を中心に、高齢者や障がい者にハンドケアなどを施している。「『きれいにしてくれてありがとう』『手だけではなく、気持ちが楽になった』と言われたとき、この仕事を選んでよかったと感じます」とにっこり。

県内の福祉ネイリストは約20人で、市内は村田さんだけ。「市内では認知度が低いんですね。少しずつ受け入れてくれる施設や病院、一緒に活動する仲間も増やしたいですね」と目標を語る。地域に根ざし、お客様の心に寄り添いながら、一歩ずつ前に進んでいく。

編集後記

▼年度明け早々、インフルエンザ A に。職場、取材対象者、印刷会社の皆さんに大迷惑をかけてしまつた。すみませんでした。年度内、同じことがないよう体調管理に気を付けていきたい。広報担当3年目。最初に誓った「知識より意識、能力より努力」を刻み直し頑張りたい。（及川）

▼町のあちらこちらで桜が咲き春の季節ですね。新年度、新学期が始まり環境の変化に疲れが出てくる時期です。朝晩の気温の変化もあるので体調管理に気をつけたいですね。（千葉）

▼スーパーに並んでいる野菜の顔ぶれが変わっているのを見ると、季節の変わり目を深く感じます。4月から広報を担当することになりました。旬な話題を届けられるよう頑張ります。（伊藤）

▼4月から別の部署に異動になりました。広報の仕事に携わり3年、大勢の人々ご協力いただきました。本当にありがとうございました。（田代）



モバイルとめ

(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.mi.yagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>